

2022 年度 年度末年度始めに向けたお知らせ（教職員・在校生用）

ICT 教育センター

■アカウントの乗っ取りについて

先日、サーバーのログの解析結果から本学が発行しているアカウントが不正に乗っ取られた形跡がありました。普段利用しているアカウントと使用していないアカウントで、一部のアカウントやパスワードがダークサイトに流出した可能性があります。

また年度末年度始めは、新たに採用された教職員や退職される教職員など、人の入れ替わりが多い時期です。学科や課などの組織で使用するアカウントは管理者が不明確になる場合があります。アカウントは Microsoft365 に同期されており、様々なサービスが利用できます。そのため、アカウントを適切に管理しないと本学のみならず外部にも大きな影響がある場合もあり、アカウントのパスワードの定期的な変更、不要なアカウントの削除申請等のアカウントの管理を適切にしてください。

■Active Mail の完全終了について

2021 年 6 月末 Active Mail の送受信を停止しており、2023 年 3 月 26 日(日)に Active Mail の利用を完全停止します。それ以後は、使用していたメールの内容を完全に見ることができなくなりますので、必要なメールデータがある場合は、移行手順書を参考にしてメールデータの移行をお願いします。

■Microsoft365(旧称 Office365)のサービス追加(Teams 等)について

本学では、Microsoft 社のクラウドサービスである Microsoft365 を 2021 年 3 月に全学的に導入し、2022 年 3 月末より、Web 版の Word, Excel, PowerPoint と OneDrive の利用できるようになり。本学のメールアドレスを持つ学生・教職員であれば、誰でも無料で利用することができます。

2023/3/6(月)より順次、本学で契約の範囲で利用できる下記のサービスが利用できるようになります。サービス名としては SharePoint、Teams、Sway、Forms、Stream、Power Automate、Power Apps、Visio、School Data Sync Yammer 等です。ただしパソコンにインストールして使用するデスクトップアプリは利用できませんので、ご注意ください。

○サポートについて: 当初からご案内しておりますように下記の通りです。

Microsoft365(旧称 Office365)は、様々なサービスの集合体であり、膨大な機能が準備され、そのサービス内容は、絶えず更新されているため、Microsoft365(旧称 Office365)の使い方を文書の形にまとめることは不可能です。Microsoft の公式のサポートページ <https://support.office.com/> をはじめ、インターネット上には多くの情報が公開されています。自分で情報を収集し、自分なりの活用法を模索してください。

なお、Microsoft365(旧称 Office365)のサービスは Microsoft 社が提供するサービスで、ICT 教育センターのサービスではありません。そのため、サービス内容に関するお問い合わせ、各種設定に関するご相談、障害発生時の対処等について、サポートできる人材がおらず、対応ができません。すなわち、Microsoft365(旧称 Office365)ポータルにサインインした後の利用方法やトラブル等に関する御相談・御質問をお受けすることができません。ご了承下さい。Microsoft365(旧称 Office365)へのサインインができない場合は、学内設定に原因がある場合がありますので、その場合に限り、ICT 教育センターにご相談下さい。ただし、個人で Microsoft365 に登録する場合には、大学のアカウント(メールアドレス)を使用して登録すると、区分は大学(組織)になります。アカウントの登録時には間違わないようにお願いします。

Office 365 Education は学外で提供されるサービスです。セキュリティやプライバシーについては十分に考慮されていますが、学内のシステムやサービスと同様に考えると、公開してはいけない情報を全世界に公開してしまうや予期しない不具合や問題等が生じる可能性もあります。個人情報等の扱いについてはご注意ください。

また今回様々なサービスが利用できることで既存システムとの影響が出る場合があります。その際は、サービスを停止・制限させていただく場合もあります。特に複数名・多人数が関わるものを利用する場合は、学内外の影響等も十分検討・検証を行ってください。

■無線 LAN について

2023 年 2～3 月にかけて無線 LAN 機器の更新を行っております。

これに伴い認証方式を IEEE 802.1X 認証を追加します。この認証方式は、利便性の向上、認証時の負荷の減少、セキュリティの向上などが望まれ、2023 年度後期に白子3号館で試験的に運用していたものです。認証サーバーのユーザー名とパスワードをあらかじめ登録し、利用する認証方式です。詳細な利用方法は別途ご連絡します。

今後、無線 LAN においては、IEEE 802.1X 認証を利用してください。WEB 認証は、共用パソコンや IEEE 802.1X 認証ができないものだけに利用する形にしてください。ただし、パソコン・スマートフォン等の OS のアップデートにより不具合やセキュリティレベルがあがることに利用できない場合があるので、注意して下さい。有線 LAN については、今まで通り、WEB 認証で利用して下さい。

また SSID も問題等の切り分けや IEEE 802.1X 認証に伴い下記のような形で分けるように形をしています。それぞれで特徴がありますが、SSID の 01_SUMS(5GHz)で接続した方が、通信が安定します。01_SUMS が表示されない場合は、2.4GHzしか利用できないので、02_SUMS を利用してください

SSID :

01_SUMS⇒5GHz

02_SUMS⇒2.4GHz

03_SUMS⇒WEB 認証

sums⇒WEB 認証用 こちらは、2023 年 8 月末頃で利用できなくなります。

学内無線 LAN で固定 IP アドレスを利用している方は SSID「03_SUMS」の切り替えをお願いします。

また無線 LAN を利用する場合は、すべての無線 LAN 機器が更新されていないことや無線通信そのものが様々な原因で利用できない場合が起こると考えられます。実施する前には、事前に検証等を行ってください

特に、ZOOM や YouTube 等を使用し、各人のパソコン・スマートフォンを利用して映像の送受信を教室で一斉に行う場合など、大量の通信を行う場合は、保証しかねます。